

たけうまファンド 2021年10月 月次報告書

運用状況ならびに運用担当者のひとりごとをひっそりとお届けします。

作成基準日：2021年10月31日

運用実績

運用成績

	1ヶ月	6ヵ月	1年	年初来	設定来
たけうまファンド	8.2%	27.1%	-	32.6%	1544.3%

たけうまファンドの運用状況

時価総額	非開示
組み入れ銘柄数	33銘柄

資産配分比率	比率
国内株式	49.6%
海外株式	45.8%
現金（円・\$）	4.6%
合計	100.0%

組入上位10銘柄	比率
ServiceNow, Inc.	11.4%
ウルトラファブリックスHD	9.7%
ベネフィット・ワン	8.9%
シンメンテHD	6.8%
MSCI Inc.	6.6%
CrowdStrike Holdings, Inc.	5.9%
DocuSign, Inc.	5.2%
Alphabet Inc.	4.6%
エラン	4.3%
Align Technology, Inc.	4.3%

運用担当者のひとりごと

今月の当ファンドは日本株部門と米国株部門の双方の力強い成長によって前月比で1桁台後半のパフォーマンスを成し遂げることができました。運用担当者のたけうまはこう述べています。

「日本と米国にバランスよく配分されたポートフォリオは10月の株式市場の追い風に乗って大きく成長しました。先月の下旬には11月からのテーパリング開始のアナウンス、サプライサイド発のインフレーションが想定よりも長引くとの思惑からグロース株が売られる局面がありました。それからの10月入りだったため、スタートポジションが低かった米国のグロース株群が大きく伸長しました。また日本株では今月中旬から動意づいたウルトラファブリックスHD、月中に好決算を発表したシンメンテHDが全体を牽引してくれました。商品価格の高騰やそれに伴う再生エネルギーの議論など旬なテーマには事欠かない株式市場ですが、当ファンドは一時的なテーマに惑わされることなく、常に中期的な視点を持ちながら銘柄選別・資産配分を行ってまいります。」